

令和元年度 決算

町議会9月定例会
で認定されました
「令和元年度決算」
の概要をお知らせし
ます。

一般会計

歳入

歳入 56億6,676万9千円
(前年度比 3億0,664万1千円減)

①■歳入の特徴
5千円の決算額は9億2,927万

②次ぐ規模です。構成比では地方交付税に

③富河小学校改修事業の増額が、

前年度より6,510万円増となり

歳出

歳出 50億9,823万円
(前年度比 4億0,965万6千円減)

①■歳出の特徴
7億7,382万2千円。社会保障

②(町)のハード事業は8億5,455

③主たる事業は、災害に強い町づくり

2た8度1億へな後③
%が万千のの期保一
を占減3,230は高障般
め出のま1年万5計野分業

ま2た8度1億へな後③
%が万千のの期保一
を占減3,230は高障般

さど介財でづてな源改
い。うし。政いく生がの革
。そて1状まり活ら確を
。覧までは。取き安にし行
くすもホ町組の心努て財
だ。紹1のん町しめ財政

●一般会計の決算状況

単位：千円

歳入	歳出	差引
5,666,769	5,098,230	568,539
翌年度への繰越財源		18,293
実質収支		550,246

●令和元年度の主な施策

単位：千円

区分	事業費
ソフト事業	
移住ガイドマップ作成	1,389
0歳児保育（新規）	6,132
土砂災害・洪水ハザードマップ作成	5,017
ハード事業	
睦合ふれあいセンター改修事業	7,961
なんぶの湯改修事業	31,645
県営中山間地域総合整備事業（負担金）	43,500
道路新設改良事業	105,763
橋梁長寿命化事業	36,488
富河小学校改修事業	280,998

●特別会計の決算状況

単位：千円

区分	歳入	歳出	翌年度への繰越財源	実質収支
簡易水道事業	389,343	384,778		4,565
指定居宅サービス	82,871	76,438		6,433
国民健康保険	988,069	950,906		37,163
直営南部診療	100,074	83,215		16,859
直営万沢診療	62,720	52,806		9,914
介護保険	1,159,085	1,109,094		49,991
後期高齢者医療	237,065	235,169		1,896
睦合財産区	346	283		63
富沢財産区	3,809	3,567		242
大城平外二山財産区	350	112		238
大日向外三山財産区	154	118		36

特別会計

町には、一般会計のほか、9つの特別会計があります。これらを合計すると、歳入総額は28億9,634万8千円、歳出総額は28億9,634万8千円、決算は次のとおりです。

●健全化判断比率

単位：％

区分	南部町比率	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	－	15.0	20.0
連結実質赤字比率	－	20.0	30.0
実質公債費比率	2.5	25.0	35.0
将来負担比率	－	350.0	

※実質赤字比率、連結実質赤字比率については、赤字が生じていないため、また、将来負担比率は、将来負担額がないため「－％」で表記

●資金不足比率

単位：％

特別会計名	南部町比率	経営健全化基準
簡易水道事業特別会計	－	20.0

※資金不足比率は、資金不足が生じていないため「－％」で表記

実質赤字比率 …… 町の収入に対する一般会計などの赤字割合
連結実質赤字比率 …… 町の収入に対する全会計の赤字割合
実質公債費比率 …… 町の収入に対する借金返済額の割合
将来負担比率 …… 町の収入に対する将来的に負担が見込まれる負債の割合

「地方自治体の財政の健全化に関する法律」の規定により、令和元年度決算に基づく4つの健全化判断比率と公営企業の資金不足比率を算出しました。令和元年度は、いずれの指標も財政上の黄信号を表す「早期健全化基準」を下回り、健全性が保たれていることを示しています。

南部町の財政の健全性を示す5つの指標